

池上中学校では今年度もMTTのみなさまのご支援・ご協力のもと、主に2年生で「マナー講習」「ポスターセッション」等を実施させていただきました。

「将来の自分」といっても日々の生活の中で実際に関わる大人が少ない今の中学生は、なかなかイメージが持ちにくいのでは…と感じます。そんな中、自分たちの地域や仕事を誇りに感じ、力強く発信してくださる講師の方々の熱意には中学生だけでなく私たちも大変ひきつけられました。本校の「総合的な学習の時間」のゴールは「地域に貢献する」ことです。講演や実習を通じて「やりたいことをやる」だけではなく「何が求められているのか」その中で「できることは何か」を考え、それらを実現するために「誰と関わり」「どんな力をつけなければならないか」のヒントが見つけられたように思います。今後も商工会議所のみなさんのお力をお借りしながら本校のキャリア教育をより良いものにしていきたいと考えております。



池上中学校校長西ヶ谷純子先生

2023年度ご協力いただきましたMTTの皆様をご紹介します

力企業 (50音順 ※敬称。

愛光電気(株)	初

あおば接骨院 🎲

侑あすかコンサルティング

東建設㈱

アダジオ法律事務所

阿部純子バレエ教室

ウェルビー㈱

学校法人大津学園 認定こども園大津幼稚園

㈱SSウェブデザイン

海上保安庁 横須賀海上保安部

(社福)海風会

㈱柏木塗装

勝目猛(中小企業診断士) 📆

かながわ信用金庫

神奈川トヨタ自動車㈱ トヨタモビリティ神奈川

CURRY&ITALIANBAL BAYZ

行政書士そが事務所

㈱銀翼の森 🍿

㈱グリーンスポーツ 横須賀グリーンゴルフ

㈱グリーンホーム21 據

㈱グローアップシステム

(社福) 公友会 横須賀グリーンヒル 🍻

何佐久間建具店

㈱サンエー

㈱ジェイコム湘南・神奈川横須賀局

(一社) シティサポートよこすか

㈱シテコベ 🍻

㈱ジーマ チアーズブライダル

侑)上海亭

シューシャインChum's Bar

松月製菓(資)

(有)湘南森モータース 🐲

(一社) sukasuka-ippo

㈱スマイル

全日本空輸㈱

㈱大神

㈱タウンニュース社 横須賀支社

何たのし 屋本舗

㈱調味商事

㈱ティー・エム・シー

TOKOKORO baby-sitting 🍿

㈱トライアングル

ながしま農園

日産自動車㈱ 追浜工場 🦅

日本海洋事業㈱

日本水産観光㈱

ネイルサロンSu*

侑花昇 辻フラワーガーデン

㈱花和産業 攠

Honey Create 🍿

㈱美装

㈱平坂書房 🍿

房竹丸水産㈱

藤臣美弥子(漫画家)

ブライダルサロンラマーナ 號

㈱Macmillan

ミノル介護タクシー

何ミルズインターナショナル

㈱むらせ <mark>赤</mark> 安田歩美 (フリーライター) <mark>赤</mark> ㈱柳屋

NPO みんなクリエーター 🍿

(社福) ユーアイニ十一 特別養護老人ホーム太陽の家

㈱ユニクロ 横須賀大津店

横須賀警察署

(一社)横須賀市観光協会

横須賀市経営企画部デジタルガバメント推進室 🎲

横須賀市経営企画部 都市戦略課

横須賀市自然・人文博物館

横須賀市消防局

(一社)横須賀市助産師会

横須賀市総務部 人事課

横須賀市都市部 まちなみ景観課

横須賀市立うわまち病院

YOKOSUKA男性看護師会

ヨコスカ調理製菓専門学校 號

㈱横須賀テレコムリサーチパーク

横須賀南警察署

㈱ヨコソー

TEL. 046-823-0421 (横須賀商工会議所 情報企画課)

横浜サワディブリッジ

(医療社団) Resonare黒坂医院

ザ・タワーくまさん整形外科

わたなべ社会保険労務士事務所 🎲

84社352人の皆様に ご協力いただきました。 ありがとうございました!







たねまる通信



このロゴマークの意味は、よこすかキャリア教育という種には「人と人とのつながりで笑顔が広がり地域が活性化しますように!」というみんなの願いが託されていることを表しています。桃色の種は 温かい「交流」による豊かさを表し、黄色い種は学生に託す「希望」を表し、そして青い種は「安らぎ」をあたえてくれる横須賀の自然を表現しています。 (協力:横浜デジタルアーツ専門学校)

2023年度初参加企業の皆さんです



MTTとの出会いを、前向きな生き方を身につけるきっかけに

キャリア教育コーディネーターになって、2年が経とうとしています。MTTのみなさんの 熱い話に、心を揺さぶられる子どもたちに出会うことができ、意義のある仕事に就くことが できたと思っています。

誇りを持って、真剣に日々の仕事に立ち向かう大人 (MTT) との出会いは、働くことがきついこと、つらいことだと思っていた子どもたちに、働くことがつらいだけじゃない。楽しさや生きがいもあることを感じさせています。たった1回の出会いでも、意義深いものですが、それだけで終わら

せてほしくないと感じています。 この出会いを、子ども達が自分の未来を大切にするために、自分の毎日を見直し、努力を始めるきっかけに、子 どもの生き方を変えるものにしてほしいのです。

なんとなく過ごしていた子どもたちが、将来を意識する。自分の人生は自分でよいものにする。その姿勢を身につけようとするきっかけにしてほしいのです。ポスターセッション(職業紹介)、職場体験、グループディスカッション(今までの自分を振り返り、これからの生き方を考え、発表する場)などを利用して、子どもたちが自分で自分の人生をつくる意識や自覚を持ち、行動をはじめるきっかけにしてほしいと思います。

よこすかキャリア教育推進事業コーディネーター 三井 英昭

※募集! あなたも中学生と語り合いませんか?働く大人たち(当事業講師:MTT)の連絡お待ちしています。

~MTTも学校もやってよかった!出会いの先に思うことを語っていただきました~

(一社) 横須賀市助産師会

平本正美さん、川島保子さん藤原良子さん、三澤蒔絵さん

皆さん約30年前後のキャリアをもつベテラン助産師。助産師は看護師資格も有しているため職場によっては看護師として働く場合や、新生児訪問、乳幼児健診などの業務を行う場合もあります。

ポスターセッションの内容や工夫していることなど

職業紹介をしつつ、命にかかわることの大切さについて伝え ています。

白衣ならぬ黒衣のスライドや、へその緒の実物、50年前の母子手帳など、普段目にしないものを紹介することで興味を持ってもらいつつ、生まれたときの体重を質問してみたり、「あなたが生まれたときのことをお母さんに聞いてみて」と促すことで、出生について自分事として感じてもらえる機会を作ったりしています。

さらに、あかちゃん人形で抱っこやおむつ替えを体験してもらう他、育児や性教育の本を紹介し、関心のある子には手に取って自由に読んでもらえるように意識して時間を作っています。また、質問に対しては一人ひとりに対して丁寧に対応する時間を大切にしています。

MTTをやってみての感想を教えてください

看護の学びをしたいと決意した時の出会いや助産師になろうと思ったきっかけを思い出しました。助産師としての自分の考え方の土台を再確認し、自分は助産師という仕事が好きなんだということにも改めて気づくことができました。

限られた時間の中でどうやったら伝わるかを考えて準備をする中で、自分がスキルアップしていることを感じます。少人



数なので、皆興味を持って聞いてくれて、とてもやりやすいです。男の子も参加してくれていろいろ質問をしてくれます。今の法律だと男性は助産師にはなれないのですが、男子の希望者もいることに時代の変遷と未来への希望を感じます。

中学生へのメッセージ

将来の事については、いつターニングポイントに出会うかは わかりません。焦る必要はないです。答えは一つではなく、 正解がないものもいっぱいあります。何がどう転がるかは やってみなければわかりません。いろんな道がありますから 希望を持ってほしいです。

何をやるにも健康第一!自分の身体と心を大切にして、日々 を過ごしてください。自分を大切にできれば周りの人も大切 にできます。

その他

学校関係者の皆様、助産師会では未就学期から段階を追って 人権教育(=性教育)を行うべきと考え『いのちの授業』を実施しています。ご用命ください。お待ちしております!

松月製菓(資)

和菓子職人 古川大地さん

明治年間創業の老舗和菓子屋 「松月製菓」の5代目。工房に籠り黙々と作業する日々。和菓子職人歴14年目。

MTTやろうと思ったきっかけは?

普段、人前に立つことがないので、自分のためにも勉強になるのではないかと引き受け、6年目になります。

コツコツと技を積み重ねるモノ作りの魅力や、伝統を受け継ぐことの大切さ、和菓子の良さを若い人に伝えていけたらと 思っています。

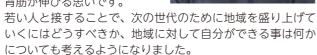
ポスターセッションの内容や工夫していることなど

45分という短い時間の中で、少しでも和菓子の奥深さを知ってもらい興味を持ってもらえるよう、前半はプリントで和菓子について簡単に紹介し、後半では職人が最初に覚える、「包餡(ほうあん=餡を生地で包む)」を体験してもらっています。皆真剣に挑戦してくれて、和菓子作りがこんなに楽しいと思わなかったと好印象の感想やお手紙をいただくと、少しでも

日本の伝統である和菓子に興 味を持ってもらえたのかなと 嬉しくなります。

MTTをやってみての感想

自分が和菓子職人になった理由、原点を思い出しました。 中学生たちの真剣な姿、純粋な発言に気づかされることや励まされることも多く、毎回背筋が伸びる思いです。



子ども達へのメッセージ

都心からの距離感も程よく、山も海もある横須賀の良さに気づいてほしいです。

どんな仕事をするにしても、考え方次第で変わるので、楽しさを見出して、やりがいを持って取り組んでくれたらと思っています。

野比中学校の キャリア教育をご紹介します!

お話いただいた先生

2年学年主任 関根純平先生(右) 2年総合担当 吉水歩美先生(左)

野比中では総合的な学習の時間で、3年間を通した大テーマを「幸せな生き方を考える」に定め、2年次に「働くとは?」をテーマにじっくりとキャリア教育に取り組んでいます。将来なりたいものを無理やり探すのではなく、まずは世の中にどんな職業や生き方があるのかを知ることで、生徒たちの関心を社会に向け、視野を広げる事を重視しました。

やってみたい、知りたい、なんとなく・・など、様々な縁からキャリア教育を通して知ることになった職業や大人たちとの出会いが、新鮮で、面白く、子ども達にも先生方にも刺激になった有意義な一年となりました。

<野比中2年生の1年間の流れ>

4月 オリエンテーション~調べ学習~

- ・「仕事に関する本」を300冊用意(市内図書館にも協力をお願いしました)
- ・ネット情報ではなく、あえて本をじっくりと読む時間を つくりました。
- ・本の選択は、将来の夢にしばられず [知りたい] 「やって みたい」 「読んでみたい」 で選ぶように伝えました。

6月 ビジネスマナー講習

- ・はじめての地域訪問で社会人と接する準備として、マナー 講習を依頼しました。
- ・事前にマナーを知ったことで、安心から生徒たちの気持 ちがポジティブになりました。

6月 YRP職場見学

- ・4事業所をクラスごとに巡回訪問。(実際の職場の見学や仕事についての講演)
- ・事業所の方々には生徒の積極的な質問に丁寧にご対応い ただき、考えが深まる機会になりました。

7月 職場体験オリエンテーション

- ・生徒自己開拓の職場体験探し
- ・生徒自らが選んだ体験先に、教師とともに電話をかけて 受け入れを依頼しました。
- ・様々な事情で断られたりしながらも、根気強く生徒が選ぶ体験先に当たり、全員の体験先を確保しました。

10月 ポスターセッション

・MTTの人選は「生徒たちの知らない職業」をリクエストしました。



- ・業種を指定しなかったことで思わぬ出会いが生まれ「知らないことを知る」 時間となりました。
- ・MTTの話を伺うことで"働くこと"へのイメージが具体的になり、職場体験に向けて生徒たちの気持ちが前向きになりました

11月 職場体験(2日間)

- ・自己開拓した体験先に訪問しました。
- ・生徒たちは"働くこと"にまつわるいろいろな側面を素直 に感じ取ってくれました。

2月 グループディスカッション

- ・一年間を通して学んだ"働くこと" について個々にまとめ発表しました。
- ・発表後の生徒同士の意見交換やMTTからの講評により、 今が未来につながっていることを実感できたようで、学校生活に対する生徒たちの主体性が高まったように感じられました。

<三井コーディネーターより>

2月から準備をはじめたという先生方の計画通り、オリエンテーションからマナー講習・YRP見学・ポスターセッション・職場体験・ディスカッションまで、「働くとは?」を一貫したテーマに社会(人)との出会いを生かしたキャリア教育が見事でした。



特に自己開拓での職場体験。準備段階で教師とともに受け入れ交渉の電話がけを行っており、生徒の意識も高まり、先生のサポートを直に感じる良い機会にもなったことと思います。いろいろな大人の話を聞き、体験し、自分の考えを発表し、1年を通して社会人と接しながら、自分たちなりの「働く意義」をつかんだ生徒たち。最後の感想がどの子も長文だったことからも生徒たちの成長と達成感が伝わってきました。

2023年度実績

プログラム実施校

中学校20校/小学校1校 実施プログラム数(合計)

実施プログラム数 (合計)58回キャリア講演会16回ポスターセッション19回グループディスカッション6回マナー講座13回特別プログラム4回



参加者120人 企業76人 中学校他44人



4年ぶりに開催できました!